

国際感覚を備えた 実践的な人材を 地域と共に育成する

国際社会で活躍できる実践的な人材の育成を目指して、先進的かつ個性的な教育に取り組む福井工業大学。現在、特に力を入れている特徴的な教育やプロジェクトについて森島洋太郎学長に聞いた。

知の拠点として役割を果たし 地域協働プロジェクトに注力

1965年の開学以来、常に時代を見すえて社会が求める工業大学の在り方を追求し、改革を重ねてきた福井工業大学。現在は福井市とあわら市のキャンパスで、工学部だけではなく環境情報学部・スポーツ健康科学部の文理融合型の総合大学として3学部8学科を展開し、国際感覚を備えた実践的な人材の育成を目指している。

さらに、同大は地域との関わりを重視し、幅広い地域貢献を進めてきた。

「地方創生とは“活力ある地方の集合体”として日本を再生すること。地方大学は、地域コミュニティの知の拠点として非常に大きな役割を担う存在です。地域と協働したプロジェクトは、地域活性化に貢献し、次世代を担う人材育成にも絶好の機会なのです」

「宇宙」をキーワードに 観光文化の振興と学生の成長を促進

地域との協働の象徴的な例が全学を挙げて取り組む「ふくいPHOENIXプロジェクト」だ。これは、あわらキャンパスに設置されている北陸最大のパ



福井工業大学 学長 理学博士
森島 洋太郎氏

1962年大阪大学理学部化学科卒業。72年同大理学研究科高分子化学専攻博士課程単位取得満期退学。同大教授、総長補佐、理学部長を経て、2002年福井工業大学教授。副学長を経て13年から現職。

ラボラアンテナを利用し、人工衛星の通信データを活用して地域と連携しながら「宇宙」に関する研究を推進する取り組みで、文科省の「私立大学研究ブランディング事業」にも採択されている。

同プロジェクトは3つの研究で構成される。1つ目が超小型衛星の打ち上げをはじめとした人工衛星を開発・運用する「宇宙研究」。同プロジェクトでは、2019年に超小型衛星の打ち上げを計



国際交流

国際社会で即戦力となるGLOCALな人材の育成



4年間を通じた英語ネイティブの教師陣による英語発信力の強化プログラム「SPEC」に注力。海外進出企業でのインターンシップを実施しているほか、全学生の約5%に及ぶ留学生を受け入れて、多様な国際交流の機会を提供している

画しているが、そのため県内企業で製造された部品を搭載した衛星の開発と、衛星の軌道実証、ハイパースペクトルカメラによる地域環境観測を行う。

2つ目が衛星データを防災や農業に役立てる「地域振興研究」。原子力災害対策などの地域防災のほか、農作物の生育診断管理の精密農業を推進。また、宇宙関連産業の基盤技術を地域へ普及させ、地域人材の育成を目指す。

3つ目が「観光文化研究」。日本一美しい星空が見えるといわれる福井県の特性を活かし、県内の自治体施設と連携し、宇宙を題材にした地域資源の発掘・深化を進める。観光文化の振興につなげ、交流人口増大や地域のイメージアップに発展させていく方針だ。

「我々のようにNASAの衛星データを大量に蓄積している研究機関は国内でも数少ない。これをリファレンスデータとして様々な活用し、福井、ひいては北陸全体を民間の宇宙利用の拠点の一つに発展させ、地方創生に貢献

していきたいです。また挑戦的なプロジェクトに取り組むことで学生の成長にもつながると考えています」

多彩な国際交流を通じて GLOCALな人材を育成

また実践的な人材の育成の一つとして「GLOCAL」を掲げ、地域に根差しながら国際感覚を育む教育環境を整えている。ベースとなるのが独自の英語教育プログラム「SPEC」。そして、世界11カ国から全学生の約5%に及ぶ115人の学生を受け入れ、留学生の生活面など、きめ細かな支援も行っている。また、「ASEAN事務所」を設置して、海外進出企業での現地インターンシップを実施しているほか、海外提携校との合同シンポジウムの開催など多彩な国際交流の機会を提供している。

「本校は、全国の日本語学校が在校生に勧める進学先を選ぶ『日本留学AWARDS』で4年連続大賞を獲得し

原子力分野

先進技術を現場から学び
実践的な人材を育成



多数の原子力発電所を有する福井県の立地を活かし、工学部原子力技術応用学科では発電所での研修に力を入れている。また、フランスやフィンランドなどの先進的な施設での研修、電力会社でのインターンシップを実施し、実践的な知識と技術習得の環境を整えている

ており、国際的な教育環境が評価されています。これからはどこで働くにしても海外と関わり外国人との協働が求められる時代。英語で発言する機会をつくり、どんな環境でも自分の意見を言える学生を育てます」

また、同大は安全管理や廃炉などで高度な技術者を求める原子力関連施設の声にも応える存在だ。県内発電所の作業員研修施設や教育訓練を活用した実践的な学びを提供しているほか、海外の原子力先進国での研修にも力を入れている。

「無記名アンケート調査で『本学を卒業して良かった』という回答は実に9割超。今後も地域と一体となって、国際社会で活躍できる人材を育てていきます」

お問い合わせ

福井工業大学
Fukui University of Technology

〒910-8505 福井県福井市学園3丁目6番1号
<http://www.fukui-ut.ac.jp/>

FUKUI
PHOENIX
PROJECT

ふくいPHOENIXプロジェクト

あわらキャンパスに設置された北陸最大・直径10m超のラボラアンテナを活用し、「宇宙研究」「観光文化研究」「地域振興研究」の3つの軸で「宇宙」事業推進のために地域と協働で研究を進めている

Project 1

衛星の開発・運用、
利用を通じた
宇宙研究の推進

Project 2

衛星データの農業・
防災への活用など
を通じた地域振興

Project 3

「宇宙」を題材に
した地域の
観光文化の活性化